

北海道剣淵高等学校 本校の概要

本校は、令和3年度に創立70周年を迎える町立1クラスの総合学科の高校です。「農業国際系列」と「生活福祉系列」、そして来年度より新たに「未来のしんろ系列」が加わり、3系列を設定しています。

農業国際系列では農業後継者の育成、安全・安心な農産物の生産や加工、流通に関わる人材の育成、農業教育を通して現代社会に必要な課題解決能力の育成に取り組んでいます。

生活福祉系列は超高齢社会を迎えるこれからの日本に対応できる人材、介護の視点から福祉を支える人材の育成を目指しています。

未来のしんろ系列では普通教科を中心に高等教育機関への進学を見据えた科目を設置し、SDGsなどをテーマに探究型の学習を展開する予定です。

また本校では2年次と3年次で委託実習（インターンシップ）があります。農業国際系列は3年次では、海外農業実習（約45日間）、または道内農業実習（約20日間）を行い、2年次で剣淵町及び近隣市町村で産業現場実習（約10日間）、農家委託実習（約10日間）を行います。

生活福祉系列では、3年次では福祉実習（27日間）を行います。2年次では2回に分け22日間の施設実習を行います。本校は生活福祉系列を選択すると卒業時に介護福祉士国家試験受験資格が得られる高校です。（厚生労働省認可、道内では5校のみ。）昨年度の本校の介護福祉士国家試験合格率は88%でした（全国合格率は毎年60～70%程度）。今年度も全員合格を目指し取り組んでいきます。

未来のしんろ系列では2年次に地域産業実習（約10日間）を行います。この実習をもとに自らの進路を検討し、翌年の学習に繋げます。

本校PTAの活動状況



今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、多くの行事が中止となりました。今年度予定していた視察研修については次年度に引き継ぎ、改めて計画していく予定です。

また、来年度に創立70周年を迎える本校は、今年度より記念事業の企画・準備を取り組んでいます。PTAも各係役員として加わり、本校の記念行事を盛り上げていきます。社会的に苦境の中ではありますが、PTAとして今後も生徒と保護者、地域を繋いでいく活動を進めていきたいと考えています。